



弥生っ子

学校だより 第5号

令和7年9月1日

千葉市立弥生小学校

地域行事の温かさ

校長 高山 邦美

トンボが群れをなして飛ぶ姿を校庭で見ることが多くなりました。長い夏休みが終わり、子供たちが、夏休みに取り組んだ課題をもって元気に登校しました。夏休み中は保護者、地域の皆様のご協力をいただき大きな事故・事件がなく、無事に本日を迎えることができましたことを感謝申し上げます。夏休み前の集会では、「夏休みにしかできないことにチャレンジしましょう。」という話をしました。いろいろなチャレンジがありますが、夏休み作品展に展示する作品作りにチャレンジした子供もいると思います。9月4日（木）5日（金）に、家庭科室・図工室で「夏休み作品展」を行っていますので、たくさんの方の保護者様の来校をお待ちしています。

さて、この夏休みには地域の皆様が行ってくださったいくつかの行事がありました。

7月25日（金）2025年度 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会（千葉開府900年記念）が千葉公園芝庭で実施され約2000人の方々が参加しました。本校からもたくさんの参加があり、青少年育成委員会から子供たちにプレゼントが手渡されました。朝から体を動かし気持ちよいスタートをきることができました。

8月2日（土）3日（日）に松波町会のお祭りが行われ、3日の早朝に松波祭礼、お神輿2基が松波の町内を練り歩きました。教職員と共に参加させていただきました。お神輿が進む先々で、打ち水をして待ってくださる地域の方々やお祭りのために尽力されている地域の皆様の結束力と思い、これまでの歴史の尊さを感じました。台風の心配があり、運営面で大変だったとお聞きしました。その中、盛大なお祭りが開催され、たくさんの子供たちの笑顔が見られたことに感謝いたします。

8月24日（日）第65回ジュニア・スポーツ大会が実施され、弥生小学校の校庭で、元気いっぱい活動する子どもたちの姿が見られました。

8月31日（日）避難所運営委員会による、「避難所開設訓練」が実施され地域の方々と共に、携帯トイレやマンホールトイレの設置や太陽光発電の使用の確認等を行いました。本格的な台風シーズンが始まる前に訓練を行うことができたことは、とても貴重な時間となりました。



第65回ジュニア・スポーツ大会

このようにたくさんの地域行事が行われる中で、子供たちが温かく育まれていることを感じた夏休みでした。そして、子供たちの成長には欠かすことのできない人との関わりを、自然に体得できる機会が毎年行われていることに感謝いたします。暑い中での行事であり、地域の皆様のご尽力ありがとうございました。学校も、時代の変化に対応しながら、大切なことを継承し教育活動にあたっていきます。

また、本日の全校集会では、「へいわってどんなこと？」という本を読み「平和」について考えました。戦後80年という節目の年を迎え、戦争について考える機会がたくさんありました。世界を見ると平和ではないくらいがあり胸が痛みます。平和は、戦争をしないことはもちろん、勉強すること、友達と遊ぶこと、ご飯が食べられることを大切にすることです。そして、自分と友達のいのちを大切にしていけることが平和へとつながります。学年に合わせた言葉で担任からも話してもらいました。これからも学校でできる平和教育を続けていきたいと思っています。

まだまだ残暑厳しい日々が続く、9月には、1・2年生の校外学習、6年生の修学旅行が控えています。感染症や熱中症等の予防対策を今一度確認しつつ、前期の学習のまとめを行い、充実した9月を過ごしていきます。不安・悩み・相談等がございましたら、いつでも学校までご連絡をください。これからもご理解とご協力をどうぞよろしくお願いします。